

**収入**

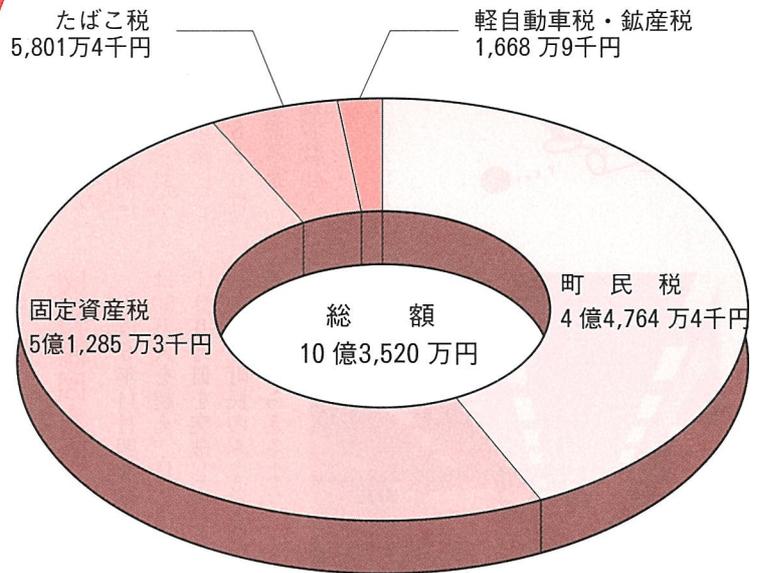
主な収入源をみると、一番多いのは地方交付税で全体の40・7%にあたります。地方交付税は、町税収入だけでは賅いきれない財源を補うために国から交付されるもので、前年度と比較して1・9%の伸びとなっています。次に多いのはみなさんに納めていただいた税金です。景気の落ち込みによる影響が心配されましたが、特別減税が行われなかったことによる個人町民税の伸びや新築家屋の増加により固定資産税が伸びたため、町税全体では10億3,520万円となり、前年度と比較して9・2%の増加となりました。

これらの町税、地方交付税を合わせると一般会計における総収入の約6割を占め、残りは国や県からの補助金などとなっています。



## 町税の内訳

### 支出



### 環境公害対策事業

新しいリサイクル事業として、資源ゴミをできる限り再利用していくため、容器包装リサイクル法に基づく分別収集を実施しました。

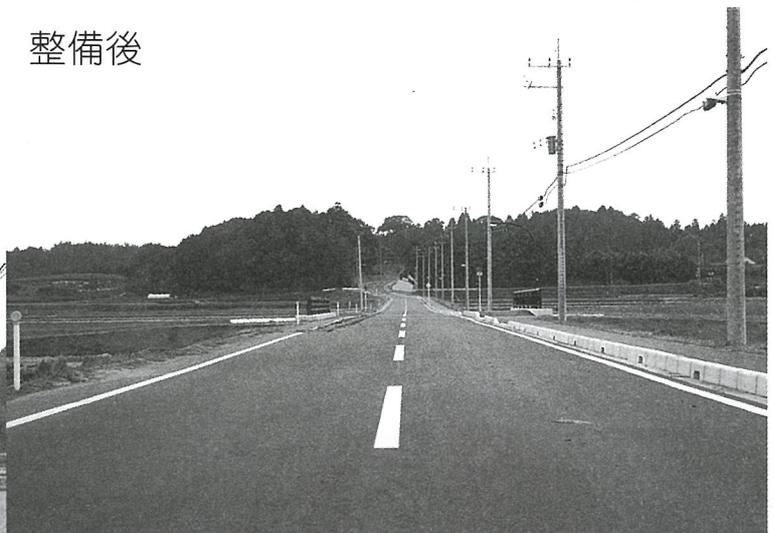
生活排水路対策では、篠本三区と作間内が実施した生活雑排水事業に対する補助や、合併浄化槽の設置に対する補助を行いました。

### 道路新設改良事業

母子地先から篠本地先までを結ぶ町道0103号線2、537mの道路改良工事が完成しました。この工事は、町の縦断道路整備事業の一環として、昭和63年に着工したものです。また、この工事とあわせて、日吉地区と南条地区の間を流れる通称連合排水に架けられた橋も改修され、名称も小中学生を対象に募集した結果、「にちなんばし」と決定しました。

日吉・南条地区を縦断する町道0103号線。道路も広がり、通行しやすくなりました。

整備後



整備前

